**大阪公立大学主催「防災士養成講座」　FAQ（よくあるご質問）**

|  |
| --- |
| **防災士に関する一般的なご質問については、**  **日本防災士機構 webサイトのよくある質問をご参照ください。**  <https://bousaisi.jp/license/faq/> |

**①申込について**

|  |
| --- |
| （Q1）申込内容の確認はどうすればよいのか。（申込できたかどうかわからない） |
| （A1）申込フォーム入力後、Google フォーム（[forms-receipts-noreply@google.com](mailto:forms-receipts-noreply@google.com)）より  申込内容がメールで送信されますので、ご確認ください。  （Google フォームからのメールは、迷惑メールフォルダに分類されることがあります。）  Google フォームからのメールが届かない場合等、申込について確認が必要な場合は、  以下のお問合せ先にメールでお問合せください。  【お問い合わせ先】　大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 都市防災部門事務局  　　　　　　　　　　　　　Mail：[gr-urec-bousaishi@omu.ac.jp](mailto:gr-urec-bousaishi@omu.ac.jp) |

|  |
| --- |
| （Q2）申込内容の変更はどうすればよいのか。 |
| （A2）再度、申込フォームから申込して下さい。  （複数の申込がある場合、最後の申込を受け付けます。） |

|  |
| --- |
| （Q3）申込時の名前の表記について、通称や旧姓を使用している場合はどう書けばよいのか。 |
| （A3）なるべく申込時より「防災士登録する姓名」でお申込みください。 |

**②対象者・定員について**

|  |
| --- |
| （Q4）チラシを見ているが、日程がＡとＢの2種類あり、申込者多数の場合、「抽選」とあり、  「日程はご希望に添えない場合がある」旨の記載があるが、どのような意味なのか。 |
| （A4）募集期間終了時点で、A・B日程の一方の申込者が定員を上回っており、一方が定員を下回っている場合に、第１希望の抽選の結果、受講不可になった場合、第2希望の日程で再度抽選し、受講の可否を決定する場合があります。（抽選のため必ず受講できるとは限らない。）  申込フォームにあるとおり、第1希望に加え第2希望を入力することが可能です。 |

|  |
| --- |
| （Q5）受講できそうな方の日程を第１希望にしたいが、応募期間中に応募状況は公表されるのか。 |
| （A5）応募多数の場合の抽選は、受付期間終了時点で判断するため、途中段階では不明であり、応募状況の公表はいたしません。 |

|  |
| --- |
| （Q6）受講決定はどのように通知されるのか。 |
| （A6）申込後の受講決定及び説明会・講座の日程等については、５月２４日（水）までに申込者全員に、大阪公立大学から、申込フォームに記載のメールアドレスにメールでお知らせします。  大阪公立大学からのメールについては以下の「③メールでの連絡が可能な方」をご確認ください。 |

**③費用について**

|  |
| --- |
| （Q7）費用はいつ支払うのか。 |
| （A7）説明会・ワークショップ終了後と、講座受講後、試験合格後の3回の払込みになります。  〈参考〉  【6月ごろ】説明会・ワークショップ終了後 ・「受講料、防災士教本代金」14,000円、別途振込手数料が必要 （内訳）受講料10,000円、防災士教本代4,000円（2023年度版より価格改定）  【7月～】講座受講後 ※欠席なしで受験資格を得てから 防災士機構へ受講者が直接払込み（ゆうちょ銀行への払込のみ）  ・「防災士資格取得試験受験料」3,000円、別途払込手数料が必要  【10月下旬～11月初旬頃】試験合格後 ※合格通知を受け取ってから 防災士機構へ受講者が直接払込み（ゆうちょ銀行への払込のみ）  ・「防災士認証登録料」5,000円、別途払込手数料が必要  上記以外に費用が発生するもの ・各回の振込手数料 ・合格後の申請時に各自で証明写真2枚をご用意いただくこと ・会場までの交通費などがかかります。  詳細は大阪公立大学 都市科学・防災研究センターのHPをご覧ください。  <https://www.omu.ac.jp/orp/urec/activity/training/2023/> |

**④連絡方法について**

|  |
| --- |
| （Q8）メールでの連絡が可能な方とは具体的にどのような確認をすればよいのか。 |
| （A8）受講申込みから試験や合格後の登録に至るまで、事務局との連絡手段として「Eメールを送受信できること」が必須条件となります。  スマートフォンもしくはPC、タブレット推奨。携帯キャリアメールは非推奨です。  事務局からのメールには、PDFファイルを添付することがあります。 　迷惑メールフォルダへの振り分けがないよう、各自メールのフィルタ設定等にご注意下さい。 　「@omu.ac.jp」 および 「@ml.omu.ac.jp」からのメールを受信できるよう、ドメイン解除設定をしておいてください。 　メールの受信漏れがないよう、受講者へ一斉送信した際には都市科学・防災研究センター（UReC）webサイト(<https://www.omu.ac.jp/orp/urec/activity/training/2023/>)にも同内容を掲載していく予定です。  メールが届かない場合等、申込について確認が必要な場合は、以下のお問合せ先にメールでお問合せください。  【お問い合わせ先】　大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 都市防災部門事務局  　　　　　　　　　　　Mail：[gr-urec-bousaishi@omu.ac.jp](mailto:gr-urec-bousaishi@omu.ac.jp) |

**⑤個人情報について**

|  |
| --- |
| （Q9）申込フォームで防災関連事業のご案内を希望しないと受講できないのか。 |
| （A9）大阪公立大学及び自治体からの防災関連事業のご案内のご希望は任意です。  申込フォームで「案内を希望する」「案内は不要」どちらを選択しても、防災士養成講座の申込は有効です。 |

**⑥「説明会・ワークショップ」「防災士養成講座」について**

|  |
| --- |
| （Q10）オンラインで受講できるのか。 |
| （A10）オンライン（録画視聴・オンデマンド方式）では受講できません。  日本防災士機構が研修履修証明として認証する条件として「対面での受講」が必須となります。 |

**⑦救急救命講習について**

|  |
| --- |
| （Q11）本講座とは別に、各自で救急救命講習を受講する必要があるとされているが、具体的にどうすればよいのか。 |
| （A11）資格取得には、防災士資格取得試験合格の他、救急救命講習の修了証（写し）を提出することが必要となります。 　各自、消防署等で救急救命講習（心肺蘇生法やAEDを含む3時間以上の内容）を受け、その修了証を取得してください。 |

|  |
| --- |
| （Q12）救急救命講習はどこで受ければよいのか？ |
| （A12）最寄りの消防署（又は市町村の救急救命講習担当部署）等にお問い合せください。なお登録申請で受理できる救急救命講習等（修了証）の種類には指定がありますので、「救急救命実技講習認定基準について」を必ずご参照ください。【日本防災士機構 webサイト】  <https://bousaisi.jp/faq/cat/%e6%95%91%e6%80%a5%e6%95%91%e5%91%bd%e8%ac%9b%e7%bf%92%ef%bc%88%e4%bf%ae%e4%ba%86%e8%a8%bc%ef%bc%89%e3%81%ab%e3%81%a4%e3%81%84%e3%81%a6/?f=450> |